

受付番号	6	受付月日	令和8年5月20日 午前10時10分
------	---	------	-----------------------

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員 会派名 国民民主党
議席番号 2 番氏名 加藤 のぶひさ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 小一の壁について	<p>近年、共働き世帯の増加により、保育園では朝7時台から預けることができた家庭が、小学校入学後には始業時間までの“朝の空白時間”に直面する、いわゆる「小一の壁」が大きな社会課題となっている。保護者は出勤しなければならない一方で、小学校は登校時間まで子どもの受け入れが難しく、結果として就労継続や子どもの安全確保に不安を抱える家庭が少なくない。</p> <p>(1) 本町としてこの課題をどのように認識しているのか、また保護者からの相談やニーズをどのように把握しているのか伺う。</p> <p>(2) 先進事例について、本町として調査・研究を進める考えはあるのか。 また、本町において導入可能性をどのように考えるのか伺う。</p> <p>(3) 地域には、豊かな経験を持ち、子どもたちの見守りや支援に意欲を持つ高齢者も多くいると考える。シルバー人材センターや地域ボランティアなどと連携し、登校前の子どもの安全な居場所づくりを進めることは、子育て支援だけでなく、高齢者の社会参加や地域活性化にもつながると考える。本町として、こうした地域共助型の仕組みづくりについての考えを伺う。</p> <p>(4) 新たな施設整備には財政負担も伴うが、既存の小学校施設、例えば体育館や多目的室などを活用することで、比較的低コストで朝の居場所づくりが可能と考える。学校施設の有効活用を含め、早朝受け入れ体制整備の可能性について伺う。</p> <p>(5) 保護者が出勤時間の都合上、子どもより先に家を出ざるを得ない家庭では、子どもが一人で自宅にいる時間や、早い時間帯に登校せざるを</p>	町長 担当部長 教育長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 オープンデータについて	<p>得ない状況も想定される。こうした状況は、防犯面や交通安全面からも大きな課題である。</p> <p>登校時間前の見守り体制や、通学路の安全確保、地域との連携強化について、本町としてどのように取り組むのか伺う。</p> <p>(6) 就学前健診や入学説明会などの機会を活用し、保護者に対する情報提供や相談体制をさらに充実させる考えはあるか伺う。</p> <p>近年、自治体が保有する公共データを住民や企業、教育機関等が自由に活用できる「オープンデータ」の推進は、行政の透明性向上、地域課題解決、民間サービス創出、防災・子育て支援の高度化など多面的な効果が期待されている。</p> <p>一方で、公開していても認知不足、更新停滞、形式不統一などにより十分活用されていないケースも少なくない。</p> <p>そこで、本町におけるオープンデータの現状と、今後の活用・周知・更新体制について伺う。</p> <p>(1) 本町では現在、どのような分野のデータをオープンデータとして公開しているのか。</p> <p>また、公開件数、利用件数、ダウンロード数など、現状をどのように評価しているのか伺う。</p> <p>(2) 地域課題解決や民間活用促進のため、どのような活用推進策を講じているのか伺う。</p> <p>(3) 町民や事業者に対し、どのような方法でオープンデータの存在や活用可能性を周知しているのか伺う。</p> <p>(4) 更新頻度、担当部署、責任所在、品質管理はどのようになっており、これらが明確なルールの下、維持管理がなされているか伺う。</p> <p>(5) 今後、本町としてオープンデータを「行政情報公開」から「地域課題解決インフラ」へ進化させる考えはあるか。</p> <p>また、EBPM（証拠に基づく政策立案）の観点から、政策形成への活用方針を伺う。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。